

平成 27 年度第 15 回政策会議概要

- 1 開催日時：平成 28 年 3 月 30 日（水）9:00～9:15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1 三重県教育ビジョンについて

●宮路課長【教育政策課】（資料 1 に基づき説明）

今後 4 年間の三重の教育の取組内容や目標を示す「三重県教育ビジョン」を平成 28 年 3 月に策定した。教育施策大綱をふまえた計画であること、地教行法の改正等をふまえ、三重県と三重県教育委員会の連名の計画としている。県民力を結集して三重の教育に取り組む「三重の教育宣言」を基本理念として掲げており、関係部局と連携して三重の教育に取り組んでいきたいのでご協力をお願いしたい。

☆西城伊勢志摩サミット推進局長

「教育格差」という言葉が使われているが、「学力格差」との違いは何か。

●宮路課長【教育政策課】

学習や進学の際に差があることから、「教育格差」という言葉を用いている。

議題 2 知事会議の開催結果について

●笠谷課長【政策提言・広域連携課】（資料 2 に基づき説明）

2 月と 3 月に開催された知事会議の結果を報告する。

2 月 9 日に、広島県知事との二県知事懇談会を開催し、「伊勢志摩サミットを契機とした連携」等について協議を行い、サミットの成功に向け、連携して PR や機運の醸成に取り組むとともに、両県で開催されるジュニア・サミット（三重）と青少年外相会合（広島）の参加者同士の交流機会を設けていくこととした。

2 月 11 日に、ふるさと知事ネットワーク第 9 回知事会合が開催され、石破地方創生担当大臣に提言書を手交し、意見交換を行った。

3 月 15 日に、山口県知事との二県知事懇談会を開催し、「学校・家庭・地域が一体となった学力向上の取組」等について協議を行い、山口県の地域をあげた学力向上の取組を学ぶため、本県の教職員の視察等への派遣を提案し、了承された。

（質疑等なし）

その他

●鈴木知事

本年度は、サミットへの対応や、みえ県民力ビジョン第二次行動計画をはじめとした様々な計画立案などにより業務が集中したことに加えて、極めて厳しい財政状況の中で、苦勞して予算編成を行った。頑張ってくれた職員の皆さんにお礼を言いたい。

ご退職される方々については、皆さんの業務の直接的な功績ばかりでなく、薫陶を受けた職員がそのDNAを引き継いでくれることを期待している。県庁を離れてもそれぞれの立場から三重県を支援して欲しい。